

6. モニタリング体制

6. モニタリング体制

a) 保存状況の測定に係わる指標

日光の社寺の特色は、彫刻や漆塗、彩色、鍔金具等で飾られた華やかな意匠にあり、江戸時代以来引き継がれてきた職人の技術によって、こうした彩色や装飾が高い水準で維持されてきた。また、華麗な社寺建築と緑豊かな自然環境が調和してかもし出す文化的な景観も、この登録資産の重要な特色の一つである。

現代の社会において、このような文化資産を譲り伝えていくためには、伝統技術を発展、継承していくための組織体制を充実させることに加え、資産の状況を計画的かつ継続的に調査する中でその毀損や劣化の原因を科学的に究明し、保存管理計画の見直しと改善を繰り返す必要がある。さらに、文化資産とそれに関連する広域的な自然環境を一体的に保護するために、関係各組織がそれぞれの役割を認識し、連絡及び協力体制の強化に向けて努力を重ねていくことが不可欠である。

そこで、登録資産を構成する建造物群及び史跡、並びに緩衝地帯については、保存修理、復旧、維持管理、防災及び危機管理の体制の充実と技術的發展を図るために、次の3つの指標を設定し、その定期的かつ体系的な評価を行うための調査を毎年実施する。調査項目は<別表1>に示す通りである。

- ① 「2. 登録の価値証明」に記された登録資産の価値及び真実性が日常の管理及び修理の中で正しく維持されているか。また、伝統技術伝承のための活動が計画的かつ効果的に行われているか。
- ② 「4. 資産の管理状況」に記された登録資産の管理体制において、現場、地域、国レベルにおけるそれぞれの役割が正しく認識され、それぞれ総合的な見地から適切に機能しているか。
- ③ 「5. 資産へ影響を与える諸要素」に記された諸要素（観光、環境問題、自然災害、開発、その他）が登録資産及び緩衝地帯にどのような影響を与えているか／与えたか。

また、世界遺産条約の精神に鑑み、現代社会における登録資産の役割を特に次の視点から評価し、地域社会の発展も加味した総合的な保存計画の充実に役立てる。調査事項は<別表2>に示す通りである。

- ④ 日光市が目指す「国際リゾート文化都市」という目標像に向けて、資産範囲、緩衝地帯及びその周辺地域が呼応しながら適切な発展を遂げているか（「5. 資産への影響を与える諸要素」参照）。

- | | |
|-------------------|---|
| b) モニタリング
担当体制 | <p>モニタリングは文化庁を監督官庁とし、別表1の1-c)のように、日光市教育委員会が、文化庁、環境庁、栃木県教育委員会の指導のもと、(財)日光社寺文化財保存会等の関係機関の協力を得て行う。</p> <p>世界遺産条約の施行に係わる*作業指針第70条に基づき、情報収集及び記録作成は年度単位で毎年度行って蓄積し、5年毎に保存状況の評価をまとめ、英文報告書を作成のうえ、世界遺産センターを通して世界遺産委員会に提出する。</p> |
| c) 既存の報告
状況 | 国宝重要文化財建造物保存修理工事報告書(別表3参照) |

<別表1>保存状況の測定にかかる指標・調査項目1

- ①「2. 登録の価値証明」に記された登録資産の価値及び真実性が維持されているか
- ②「4. 資産の管理状況」に記された登録資産の管理体制が適切に機能しているか
- ③「5. 資産へ影響を与える諸要素」に記された諸要素が登録資産及び緩衝地帯にどのような影響を与えているか。

調査区分	項	対象	目
1) 管理体制	a) 保存管理の組織体制	登録資産	<p>1. 所有者若しくは管理団体（保存管理責任者及びその所属）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二荒山神社：（宗）二荒山神社 ：代表役員（吉田健彦） ・東照宮：（宗）東照宮 ：代表役員（稲葉久雄） 本地堂、経蔵の管理団体 ：（財）日光社寺文化財保存会 ：理事長（吉田健彦） ・輪王寺：（宗）輪王寺 ：代表役員（鈴木常俊） ・文化的景観：（宗）二荒山神社 ：代表役員（吉田健彦） ：（宗）東照宮 ：代表役員（稲葉久雄） ：（宗）輪王寺 ：代表役員（鈴木常俊） ：日光市；市長（齋藤隆男） ：（宗）照尊院 ：代表役員（菅原信海） <p>2. 監督組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織名称：文化庁 ・組織代表者氏名：文化庁長官（林田英樹） ・担当課及び担当責任者氏名 ：建造物課課長（村上初一） ：記念物課課長（惣脇宏） ・組織名称：環境庁自然保護局 ・組織代表者氏名：環境庁自然保護局局長 （丸山晴男） ・担当課及び担当責任者氏名 ：国立公園課課長（小野寺浩） ：北関東地区国立公園野生生物事務所所長 （藤田均） <p>3. 指導組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導組織名称：栃木県教育委員会 ・組織代表者氏名：教育長（古口紀夫） ・担当課及び担当責任者氏名 ：文化財課課長（長島重夫） ・指導組織名称：日光市教育委員会 ・組織代表者氏名：教育長（本間政和） ・担当課及び担当責任者氏名 ：社会教育課課長（太田邦男） <p>4. 協力組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力組織名称：（財）日光社寺文化財保存会 ・組織代表者氏名：理事長（吉田健彦） ・担当課及び担当責任者氏名 ：技師（浅尾和年）
	b) 防火管理体制	登録資産	<p>1. 担当組織防火管理者氏名及び自衛消防隊責任者氏名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日光市消防署：署長（田村満佐雄） ・（宗）二荒山神社：防火管理者（中野輝美） ：自衛消防隊長（吉田健彦） ・（宗）東照宮：防火管理者（鈴木隆俊） ：自衛消防隊長（稲葉久雄） ・（宗）輪王寺：防火管理者（中里昌念） ：自衛消防隊長（鈴木常俊） ・（財）日光社寺文化財保存会：防火管理者（高橋俊雄）

調査区分	項	対象	目
1) 管理体制	c) モニタリング担当体制	登録資産 緩衝地帯	1. 担当組織 ・担当組織名称：日光市教育委員会 ・組織代表者氏名：教育長（本間政和） ・担当課及び担当責任者 技術的・学術的とりまとめ ：社会教育課（岡部信夫） 事務的とりまとめ ：社会教育課課長（太田邦男） ・住所：栃木県日光市御幸町4番地1
			2. 監督組織 ・監督組織名称：文化庁 ・組織代表者氏名：文化庁長官（林田英樹） ・担当課及び担当責任者氏名 ：建造物課課長（村上翔一） ：記念物課課長（惣脇宏） ・住所：東京都千代田区霞ヶ関3丁目2番2号
			3. 指導組織 ・指導組織名称：栃木県教育委員会 ・組織代表者氏名：教育長（古口紀夫） ・担当課及び担当責任者氏名 ：文化財課課長（長島重夫） ・住所：栃木県宇都宮市塙田1丁目1-20
			4. 協力組織若しくは協力者氏名並びにその所属 ・（宗）二荒山神社 ・（宗）東照宮 ・（宗）輪王寺 ・（財）日光社寺文化財保存会
2) 登録資産の 保存管理状況	a) 保存状況	建造物	1. 環境問題による影響
			2. 自然災害による影響
			3. 観光による影響
			4. その他 経年劣化による登録資産の毀損等
b) 現状変更行為 保存に影響を及ぼす 行為	建造物 史跡	1. 文化財保護法第43条並びに第80条に基づき文化庁長官の許可を受けた現状変更行為及び保全に影響を及ぼす行為	
	国立公園	1. 自然公園法第17条及び第18条に基づき環境庁長官の許可を受けた行為	
c) 保存修理記録 保存整備記録	建造物 史跡	1. 修理工事名称	
		2. 事業者	
		3. 事業費	
		4. 事業期間及び工事期間	
		5. 事業費の経費配分	
		6. 事業対象の名称及び構造形式	
		7. 過去に行われた保存修理／保存整備及びその評価	
		8. 事業内容及び修理／整備方針	
		9. 設計監理業者（修理監督、主任技術者） 専門技術指導員	
		10. 施行業者	
		11. 報告書の刊行の有無	

調査区分	項	対象	目
2) 登録資産の 保存管理状況 (続き)	d) 防災施設の整備、改修若しくは修理(補助事業、自費修理)	建造物 史跡	1. 防災施設設備/改修工事名称
			2. 事業者
			3. 事業費
			4. 事業期間及び工事期間
			5. 事業費の経費配分
			6. 事業対象の名称
			7. 設置年及び修理歴
			8. 事業内容及び方針
			9. 設計監理業者
			10. 施行業者
	e) 防災施設点検結果	建造物 史跡	1. 防災施設名称
			2. 防災施設設置年
3. 修理歴			
4. 点検日			
5. 点検結果			
6. 点検者氏名			
7. 立会人氏名			
8. その他(自動火災報知器の誤報等)			
f) 環境保全	登録資産と共に歴史的風致を形成する環境物件	1. 維持管理/整備内容	
	環境保全に必要な施設	1. 維持管理/整備内容	
3) 緩衝地帯の 保存管理状況	a) 保存状況	主に自然環境	1. 環境問題による影響
			2. 自然災害による影響
			3. 観光による影響
			4. その他 人為的影響等
	b) 現状変更行為	国立公園 風致地区 保安林 市景観条例指定 地区	1. 各制度下で届出、許可、指導若しくは勧告の対象となった民間の土木建設行為等
			2. 各種公共事業
4) 保存技術の 保存と継承	a) 現地開催の研修、 セミナー等	建造物彩色 木工技術 その他	1. 開催日時
			2. 主催者、共催者
			3. 研修内容
			4. 対象者/出席者
			5. 出席人数
			6. 開催経費
			7. 報告書等の有無
	b) 文化財保護法による 選定保存技術の選定	登録資産の保存 に携わる技術者	1. 選定保存技術の保持者氏名若しくは団体名
			2. 選定保存技術の保存に関する補助及び援助
			3. 選定保存技術の記録の公開

<別表2>保存状況の測定にかかる指標・調査項目2

④国際リゾート文化都市として、資産範囲、緩衝地帯及びその周辺地域が呼応しながら適切な発展を遂げているか

調査区分	項	対象	目
1) 観光	a) 訪問者数	資産範囲内	1. 二社一寺拝観者数
		日光市内	2. 入込み客数 (総数、利用交通機関別)
		日光市内	3. 外国人宿泊客数
	b) 観光関連産業	日光市内	1. 宿泊施設数 (ホテル、旅館等)
		日光市内	2. 宿泊客数 (ホテル、旅館等)
		日光市内	3. 小売業 (商店数、販売額)
		日光市内	4. 飲食業 (事業所数)
	c) 観光関連施設	日光市内	1. 公開時間
			2. 利用料金
			3. 利用者数
	d) 観光情報の提供等	日光市内	1. 観光地図・パンフレット類の提供
			2. 観光案内所の設置
	2) 資産を取り巻く 社会経済状況	a) 住民構成	日光市内
2. 総世帯数			
3. 一世帯あたりの平均人員数			
4. 男女年齢別人口			
b) 産業別就業人口		日光市内	1. 男女別就業人口
c) 主な地場産業		日光市内	1. 業種
d) 主な進出企業		日光市内	1. 業種
			2. 規模
			3. 位置
e) 土地利用・道路		資産範囲内 緩衝地帯内	1. 国内法規上の指定区域 (図面) 文化財保護法 自然公園法 森林法 都市計画法 日光市街地街並景観条例 その他
	2. 道路交通量		
f) 交通機関	日光市内	1. 主要交通機関及び交通網	
		2. 登録資産との交通連絡手段	
g) 上水道施設	資産範囲内	1. 位置 (図面)	
h) 下水道施設	緩衝地帯内	1. 整備状況 (図面)	
		2. 整備予定地 (図面)	

<別表 3 > 既刊の国宝重要文化財建造物保存修理工事報告書

- ・ 二荒山神社神橋保存修理工事報告書 (1950-1957)
- ・ 二荒山神社本殿、拝殿保存修理工事報告書 (1952-1958)
- ・ 二荒山神社鳥居、中宮祠本殿、別宮本宮神社本殿保存修理工事報告書 (1950-1967)
- ・ 二荒山神社中宮祠本殿、拝殿 (1969-1970)
- ・ 二荒山神社別宮滝尾神社本殿、唐門、拝殿、楼門、末社朋友神社本殿、末社日枝神社本殿、別宮本宮神社拝殿、本社本殿ほか5棟保存修理工事報告書 (1957-1981)

- ・ 東照宮表門、神廡、水盤舎保存修理工事報告書 (1950-1952)
- ・ 東照宮本殿、拝殿、付属蒔絵扉保存修理工事報告書 (1955-1964)
- ・ 東照宮本殿、石の間、拝殿 (1951-1958)
- ・ 東照宮唐門、透塀 (1956-1961)
- ・ 東照宮神楽殿、上神庫、中神庫、下神庫、御旅所、社殿、仮殿、鐘楼修理工事報告書 (1950-1967)
- ・ 東照宮奥社拝殿、奥社鳥居、奥社銅神庫、奥社唐門、附非常門、附銅庫門保存修理工事報告書 (1967-1970)
- ・ 東照宮陽明門保存修理工事報告書 (1969-1973)
- ・ 東照宮神輿舎、表門ほか保存修理工事報告書 (1975-1981)
- ・ 東照宮仮殿本殿、相の間拝殿、仮殿唐門、仮殿掖門及び透塀保存修理工事報告書 (1981-1985)

- ・ 輪王寺本堂 (三仏堂) 保存修理工事報告書 (1954-1961)
- ・ 輪王寺大猷院靈廟本殿、相の間、拝殿 (1951-1955)
- ・ 輪王寺大猷院靈廟二天門、唐門、皇嘉門、西浄保存修理工事報告書 (1950-1967)
- ・ 輪王寺児玉堂、銅包宝蔵 (大猷院) 保存修理工事報告書 (1967-1968)
- ・ 輪王寺法華堂、常行堂法華堂渡廊、大猷院靈廟宝庫保存修理工事報告書 (1975-1981)
- ・ 輪王寺大猷院靈廟仁王門 (1981-1985)